



大阪府立大学 21世紀科学研究機構

「分子エレクトロニックデバイス研究所」

The Research Institute for Molecular Electronic Devices

<http://fock.c.s.osakafu-u.ac.jp/~shiro/RIMED/>

第3回 研究会 有機太陽電池の今後と展望  
—機能性 $\pi$ 電子系の基礎と応用—

場 所 大阪府立大学中之島サテライト講義室  
地下鉄御堂筋線淀屋橋駅より徒歩5分  
<http://www.osakafu-u.ac.jp/lifelong/extension/satellite.html>

日 時 平成21年 6月1日(月)午後 1 時より  
主 催 大阪府立大学分子エレクトロニックデバイス研究所  
共 催 大阪府立大学ニュー・フロンティア材料研究会  
共 催 大阪府立大学大学院理学系研究科

プログラム

- 1:00 ~ 1:10 開会のごあいさつ 内藤 裕義
- 1:10 ~ 2:10 “複素多環系蛍光性色素の分子配列・配向性の制御と  
色素増感太陽電池の光電変換特性”  
大山 陽介 (広島大学)
- 2:10 ~ 3:10 “色素増感太陽電池の高効率化”  
韓 礼元 (物質・材料研究機構)  
(休憩)
- 3:30 ~ 4:30 “超高純度有機半導体を用いた  
高効率有機薄膜太陽電池”  
平本 昌宏 (分子科学研究所)
- 4:30 ~ 5:30 “バルクヘテロ接合を用いた  
高分子系有機薄膜太陽電池”  
山成敏広, 當摩哲也, 吉田郵司 (産業技術総合研究所)

なお, 参加は無料です.